

青木樹堂

あきぎ じゆだう

儒者。

文化四年尾張國生れ、

明治十四年四月十五日

歿（一八七—八二）。

諱可笑、

字陽春・孟純。

別號警業。

知多郡大高村長

壽寺住職、のち還俗して上京、大藏省に出任。

『樹堂遺稿』全二冊（明治二十年十一月無刊記）がある。